

2021年「HRC NSF250R Challenge」開催概要

「HRC NSF250R Challenge」は、Honda NSF250R を使用し、各地方選手権の J-GP3 クラスの中で開催されるワンメイクレースです。参戦マシンのレギュレーションを STD に限定する事で参戦コストを抑え、本格的な市販レーサーでありながら参戦しやすいクラス設定となっています。

各サーキットのランキング上位者が日本一を争う※1「Challenge DUNLOP 杯 GC」を、鈴鹿サーキットのフルコースで開催予定です。

開催日程は現在調整中です。決定次第別途ご案内致します。

「IDEMITSU ASIA TALENT CUP」(IATC) への参戦権は、全日本ロードレース選手権 J-GP3 クラスで開催される※2「J-GP3 チャレンジクラス」より選考致します。

また、MFJ のご協力により、ライダーのスキルアップを目的とした※3 全日本選手権 J-GP3 クラスへの特別参戦が可能となっております。

尚、使用タイヤは昨年に引き続き DUNLOP のワンメイクとなっており、住友ゴム工業株式会社様のご協賛をいただき、各施設様の優勝者と、「Challenge DUNLOP 杯 GC」全出場者に公認タイヤが贈呈されます。

※1「HRC NSF250R Challenge DUNLOP 杯グランドチャンピオンシップ」(Challenge DUNLOP 杯 GC)

※2「GP3 チャレンジクラス」についてはMFJのHPをご確認ください

※3 全日本選手権 J-GP3 クラスへの「特別参加枠」については MFJ のホームページをご確認ください

■参加資格

- ・ジュニアライセンス:12～16 歳未満
(16 歳になった場合、フレッシュマンライセンスに移行される)
- ・フレッシュマンライセンス:16 歳以上
- ・国内/国際ライセンス

■「HRC NSF250R Challenge」のレギュレーションについて
車両の基本レギュレーションは HRC 出荷時状態の STD 車両
DUNLOP レース用タイヤ指定

*詳細は別途レギュレーションをご確認願います。

■「Challenge DUNLOP 杯 GC」へのライダー選出方法

各地のサーキットでシリーズ戦を争い、上位ランキング者に当大会への出場権が与えられます。

1. 2021 年度の開催レースに同一サーキットで 3 レース以上参戦とします。
2. 各サーキットの対象ポイント獲得決定は、日程調整中です。
3. 代表選考は、各サーキットのシリーズ戦終了と同時に決定となります。
この決定を辞退することはできますが、保留にすることはできません。
4. 上位ライダーの中で参戦権辞退の申し出があった場合に限り、各主催者参加枠数まで繰り上げを認めます。但し、シリーズ戦終了 5 日後まで変更を認めます。
5. 「Challenge DUNLOP 杯 GC」の決勝走行台数は調整中です。
6. 出場者が多い場合は、予選によって決勝競技出場者を決定します。
7. 「Challenge DUNLOP 杯 GC」は MFJ 承認競技会のため MFJ ライセンスが必要です。
・ジュニアライセンス:12～16 歳未満

- ・フレッシュマンライセンス:16 歳以上
 - ・国内/国際ライセンス
8. 施設別参加枠決定基準は、2021 年 6 月までの参加台数より参加枠数を決定